

平成28年5月 吉日

石川県弓道連盟
ゆうゆうクラブ会員 各位

石川県弓道連盟
ゆうゆうクラブ
会長 越野 義弘

ゆうゆうクラブ 七夕射会開催について (案内)

ゆーりんピック2016弓道交流大会も無事終了しました。ありがとうございました。さて、ゆうゆうクラブの恒例行事となりました七夕射会も近づきました。下記の通り開催の案内をいたします。多くの会員の参加を希望いたします。

記

日 時 平成28年7月7日(木) 午前10時～

場 所 白山市白山郷公園武道館 鶴来弓道場

目 的 ゲーム形式で弓道を楽しみ、親睦を深めることを目的とする

競技方法 ① 1チーム3名(2名も可とする)の団体戦とする。
(楽しいチーム名を付けてください)
男女・地域の混合可
(なお、個人参加の場合は事務局にて所属チームを決めさせていただきます)
② 行射は4射/1人(1チーム12射)とする。
2名チームの場合は8射となる。

競技種目 ビンゴ的
短冊的
笠懸的(各自の持ち的)

表 彰 総合1位～総合5位

得点数が同点の場合は笠懸的にて、各自1射の得点により決定

注：昼食の準備はありません。
なお、飲み物は事務局にて準備します

申し込み期限 **6月25日(土) 必着**
(申し込みはできるだけEメールで)

申し込み先 ゆうゆうクラブ事務局 森坂 洋晴
921-8036 金沢市弥生1-24-27
Fax : 076-242-4542
E-mail : kuroyuri@spacelan.ne.jp

七夕射会 競技種目とルール

1・ビンゴ的

イ・数字に的中 1矢ごとに2点とする

ロ・1ビンゴ毎に10点とする



2・短冊的

イ・紫・短冊部分の中 1矢毎に10点

ロ・黄・星部分の中 1矢毎に3点

ハ・緑・竹部分の中 1矢毎に-5点

ニ・その他の部分は得点なし



3・笠懸的

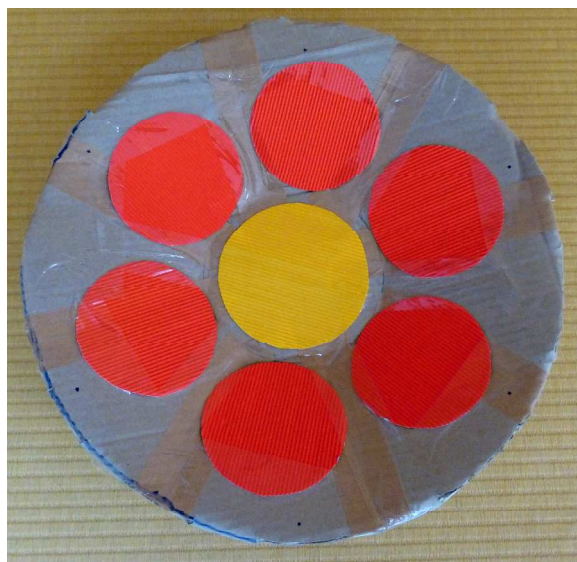
イ・黄●・的中 1矢毎に7点

ロ・赤●・的中 1矢毎に3点

ハ・白地・的中 1矢毎に1点

ニ・はずれ 1矢毎に-1点

(各自の持ち的とします)



◎ 境目の場合は点数の大きい方を得点とする。

◎ 1チーム (3名×4射=12射) の団体戦とする

1チーム2名の場合は (2名×4射) 8射となる。

「騎射三物」について

平安・鎌倉から室町時代にかけて騎馬戦を主とした戦闘が行われ、騎射がもっとも発達した時代であった。（注：馬の上で弓を引くことを騎射と云う。騎射に対して、室町時代後期から歩射が主流をなしていった。）鎌倉から室町時代の武家政権が確立していった時代は、弓と馬術の修練は武士の必須であり、武士道を「弓馬の道」と称した。

弓馬の修練には「流鏑馬」「笠懸」「犬追物」が騎射三物と称される代表的なものです。

★「流鏑馬」：流鏑馬は二町（やく220m）の馬場を馳せながら鏑矢で三つのひのき板の角的を射るものです。流鏑馬は小笠原流を主に伝統を残し、各地で披露されている。



★「笠懸」：狩装束の被り物の綾藺笠（^{あやいかさ}上図の武士の被っている笠）を的として掛けて余興としたところから名前が付いたといわれるが、後には種々の的が使われ、「七夕笠懸」も名が残っているが、流鏑馬と類似しており、華やかさもなく、現在全く行われていないが、往時の武士の心意気を偲んで実施します



★「犬追物」：犬追物は約160m四方に竹垣を張りめぐらせた馬場に犬を放ち、馬を駆って犬を追って射る。動く目標物を追って、自在に馬を操り、正確に射るという、騎射の訓練としては実践的であり、すぐれた訓練方法であった。

明治14年 天覧の行事を最後に実施されていない。

